

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年5月29日
【会社名】	株式会社ユニバーサルエンターテインメント
【英訳名】	Universal Entertainment Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 富士本 淳
【本店の所在の場所】	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルA棟
【電話番号】	03(5530)3055
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 麻野 憲志
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区有明三丁目7番26号 有明フロンティアビルA棟
【電話番号】	03(5530)3055
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 麻野 憲志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年3月13日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、臨時報告書を提出いたしました。当該記載事項に変更が生じたため、金融商品取引法第24条の5第5項に基づき、当該臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 報告内容

(1) 当該事象の損益に与える影響額

3【訂正内容】

訂正箇所は、下線を付して表示しております。

(訂正前)

(1) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成30年12月期（平成30年1月1日～平成30年12月31日）において、受取額26億3,200万USドル（約2,822億円）から、ウィン・リゾート社株の投資有価証券上の取得原価（4億5,200万USドル（約484億円））を差し引いた額から、弁護士費用等諸費用を控除した額、約2,287億円をその他営業収益に計上、また、米国法人税率を21%として算出した約1,796億円が当期純利益に加算される見通しであります。

(訂正後)

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当社及び当社子会社Aruze USA Inc.は平成30年3月8日（米国現地時間）に、ウィン・リゾート社との間で和解契約を締結し、当該和解契約に基づき、ウィン・リゾート社の発行した長期受取手形の額面に係る入金額と、投資有価証券として計上してきたウィン・リゾート社株式の取得原価との差額158,796百万円を、和解による株式償還差益として連結損益計算書の特別利益に計上しております。

また、当該和解契約に基づき、ウィン・リゾート社が発行した長期受取手形に対する受取利息として裁判所事務官の信託口座に発行してきた6年分の利息小切手に、当社グループが主張する市場金利に基づいて算定した場合の利息のみとの差額を加えた合計74,471百万円を、財務収益であるため受取利息として連結損益計算書の営業外収益に計上しております。

加えて関連する訴訟費用1,214百万円を、連結損益計算書の特別損失として計上しております。